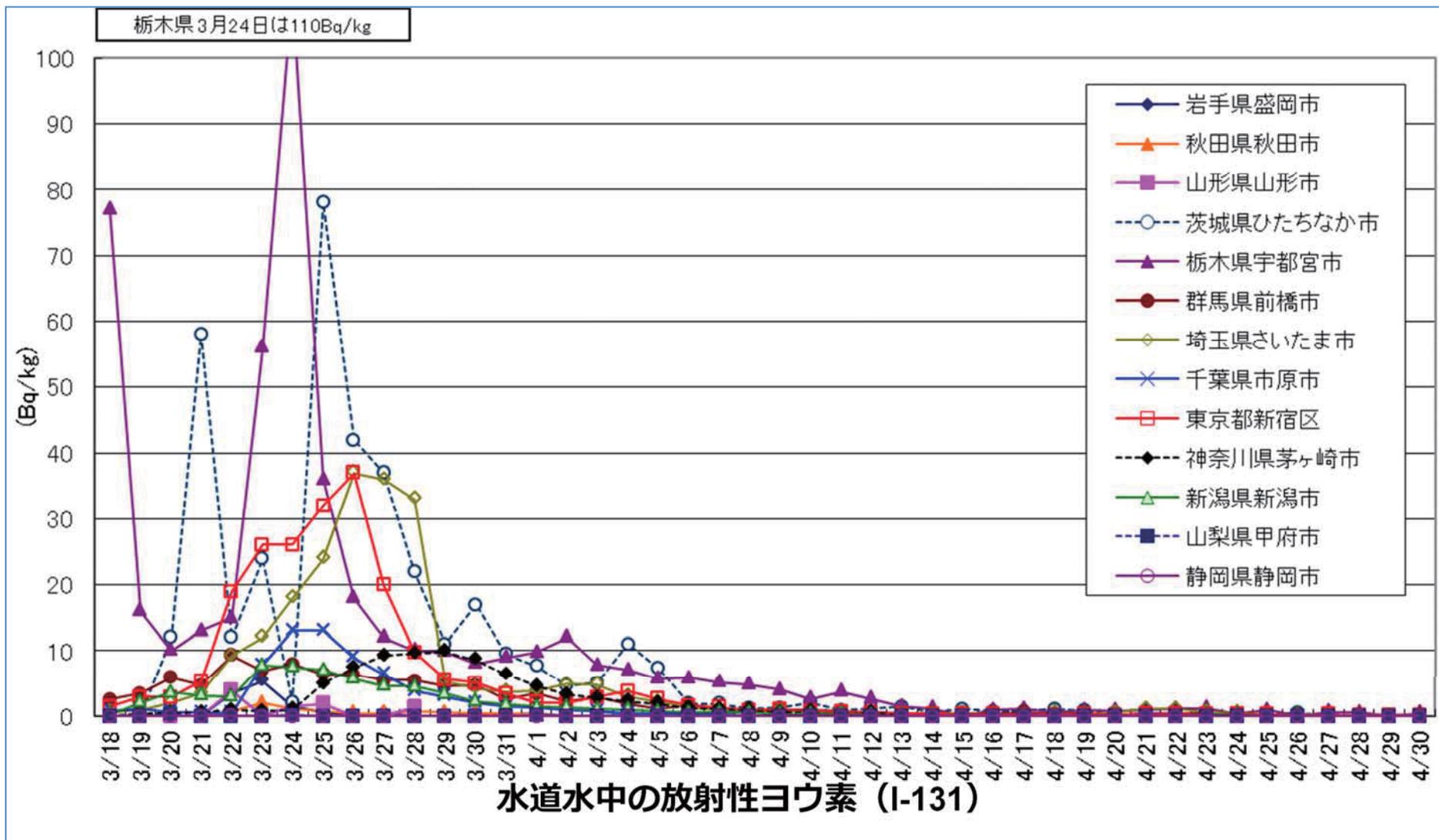


# 放射性ヨウ素 (1都12県)

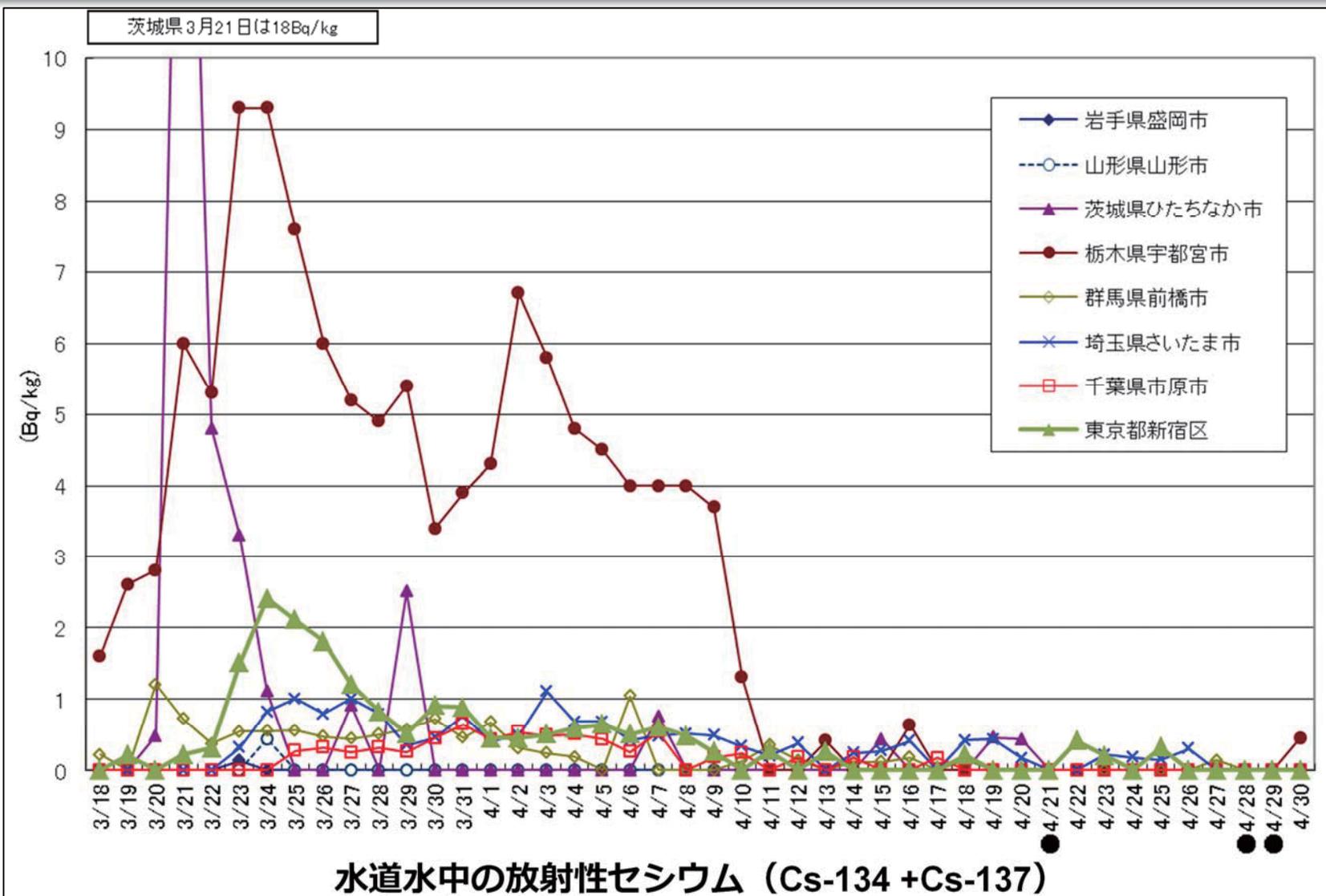


※グラフ中において、検出下限値未満の場合は、図作成のため便宜的にゼロとしている。  
 ※測定を実施している都道府県のうち、放射性ヨウ素の検出があった都県のみ示した。

Bq/kg:ベクレル/キログラム

水道水における放射性物質対策中間取りまとめ  
 厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会 (平成23年6月) 資料より作成

# 放射性セシウム（1都7県）

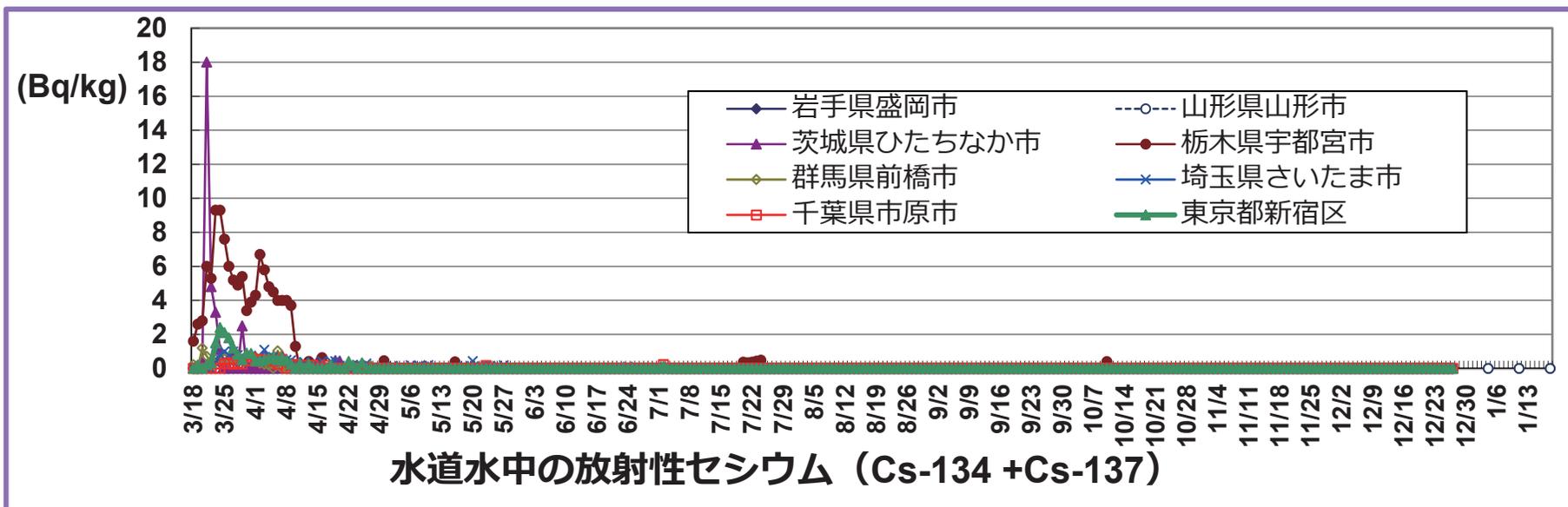
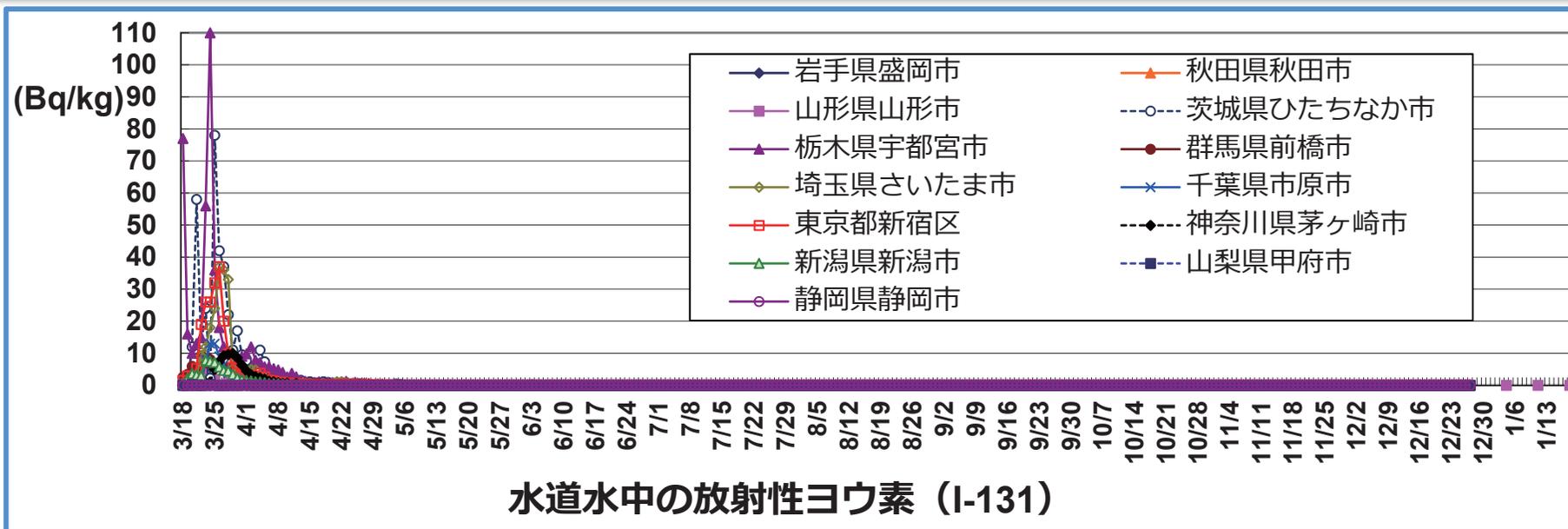


※グラフ中において、検出下限値未満の場合は、図作成のため便宜的にゼロとしている。  
 ※測定を実施している都道府県のうち、放射性セシウムの検出があった都県のみ示した。  
 ※●は検査結果がND（検出下限値未満）月日を示す。

Bq/kg:ベクレル/キログラム

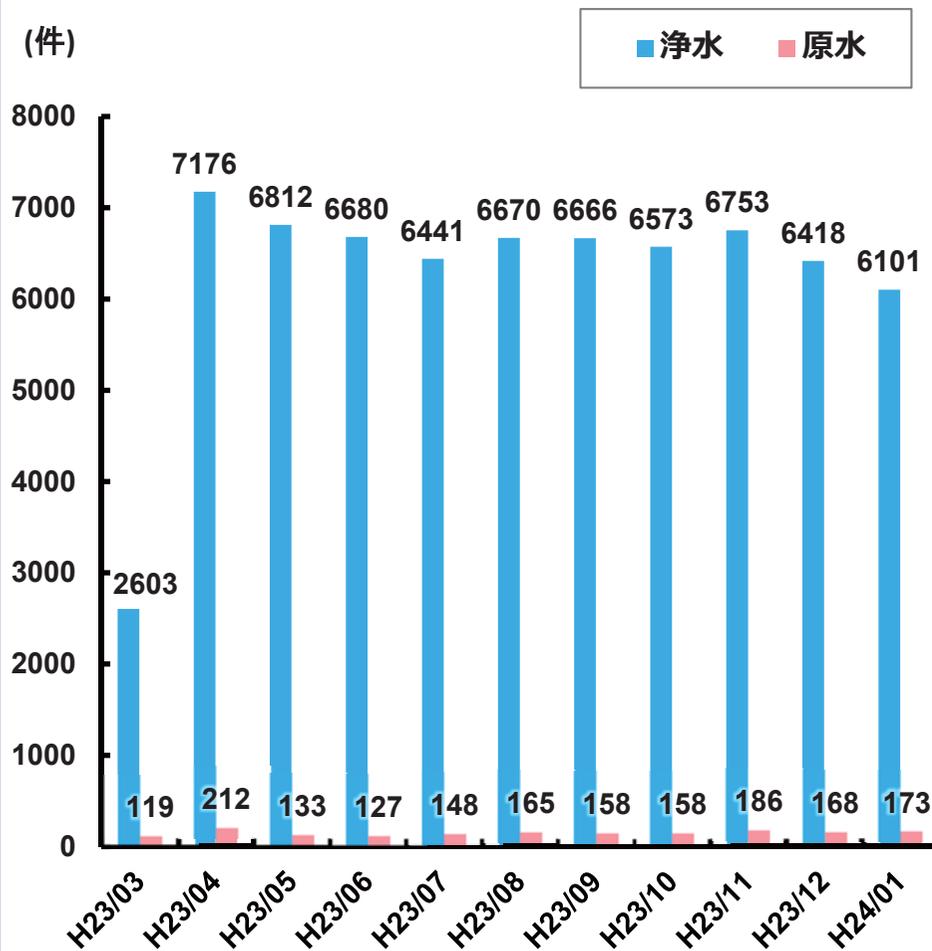
水道水における放射性物質対策中間取りまとめ  
 厚生労働省 水道水における放射性物質対策検討会（平成23年6月）資料より作成

# 長期モニタリング結果

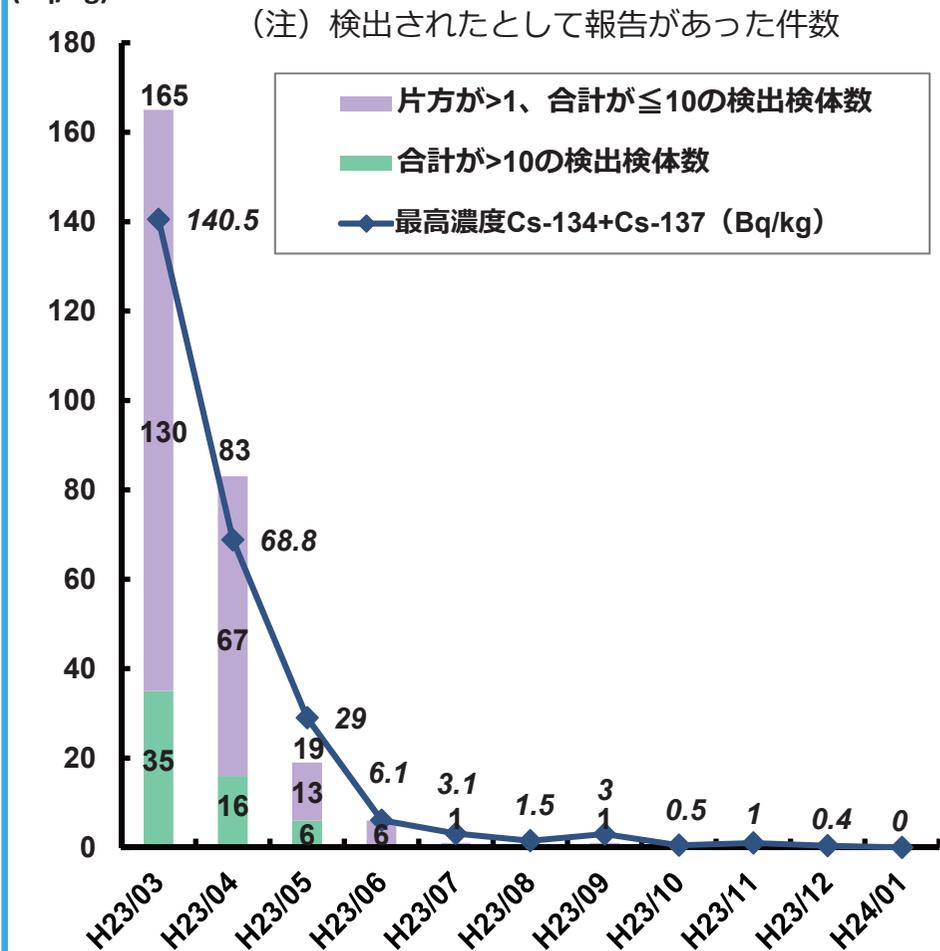


# 水道事業者等による検査実施状況

放射性セシウム検査検体数の推移



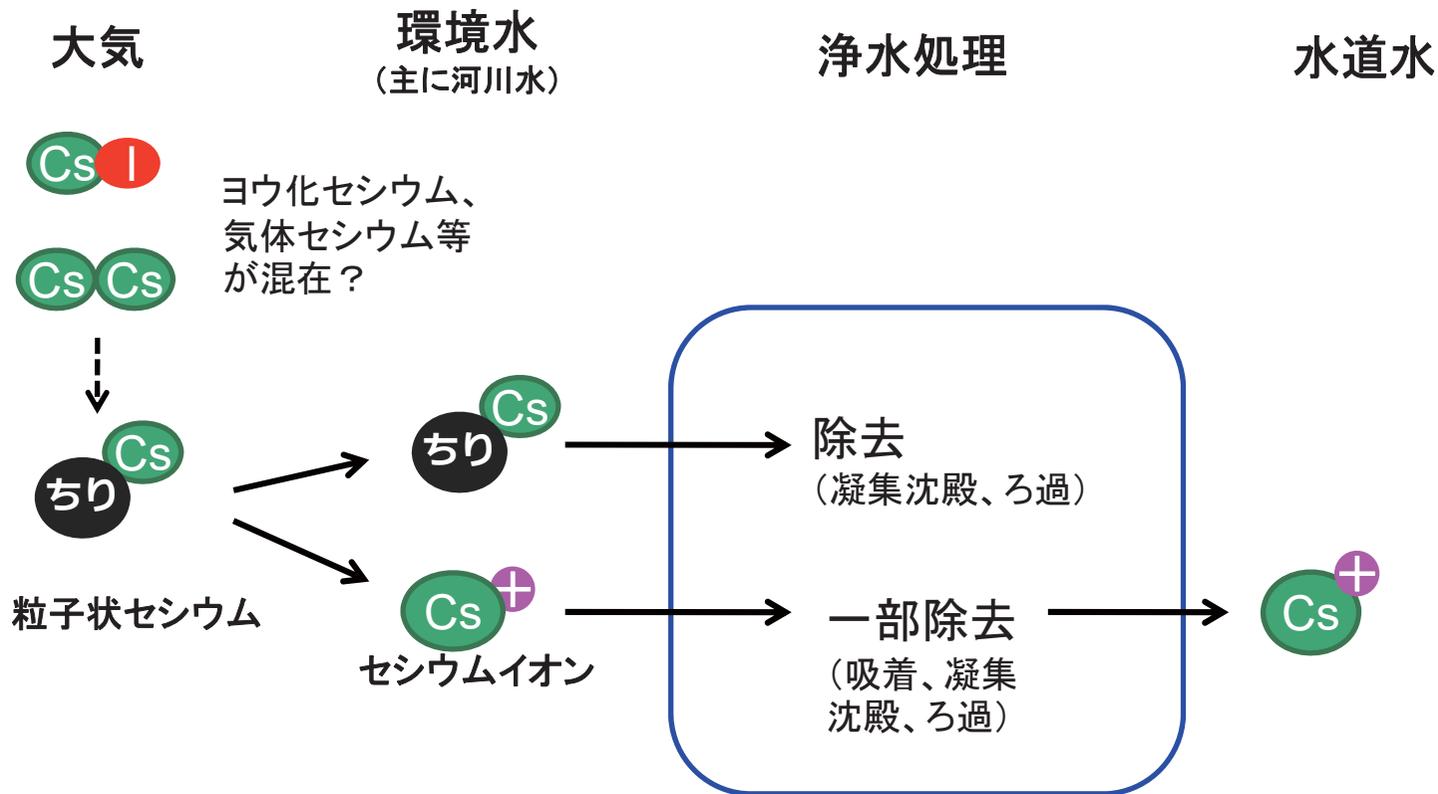
放射性セシウム検出状況 (浄水)



Bq/kg : ベクレル/キログラム

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会 平成24年3月

## 放射性セシウムの挙動概念図



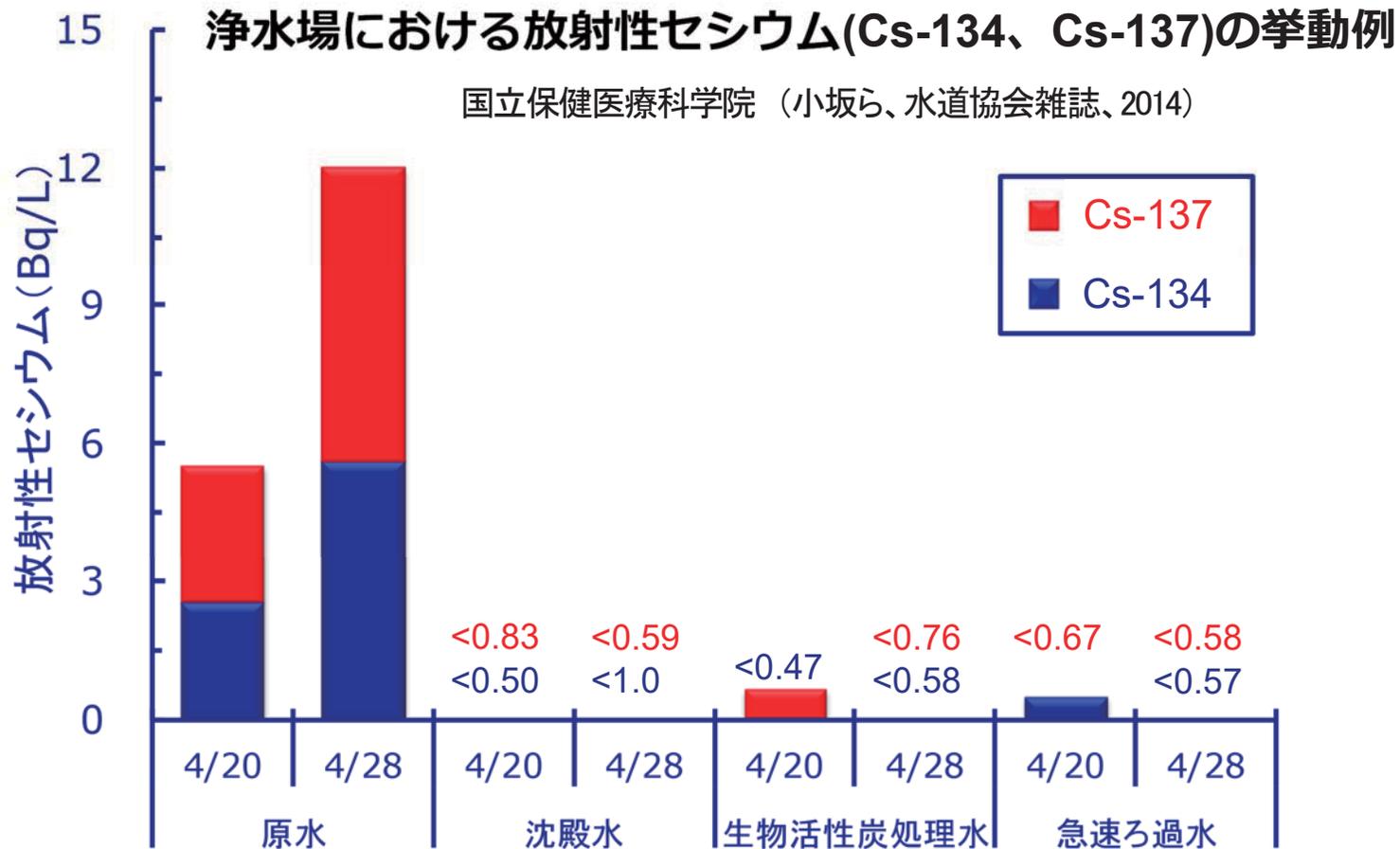
水環境中では、粒子状セシウム又は $Cs^+$ (陽イオン)で存在する可能性。  
一般的に陽イオンは、吸着・交換能力のある濁質に吸着しやすい。

●ヨウ素 ● $Cs^+$ セシウムイオン

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会資料より作成 平成24年3月

# 放射性セシウムの制御

水道水源に到達する放射性セシウムの多くは、濁質成分（土壌等）に付着して流出するため、厳格な濁度管理の徹底により制御し得る。



業務用等の放射性物質の除去技術として、ゼオライトやイオン交換、ナノろ過膜、逆浸透膜があるが、いずれも費用や設備、効率の観点(特に、ナノろ過及び逆浸透膜の場合は電力が多く消費される)から、通常の浄水処理には適用しにくい。

Bq/L : ベクレル/リットル

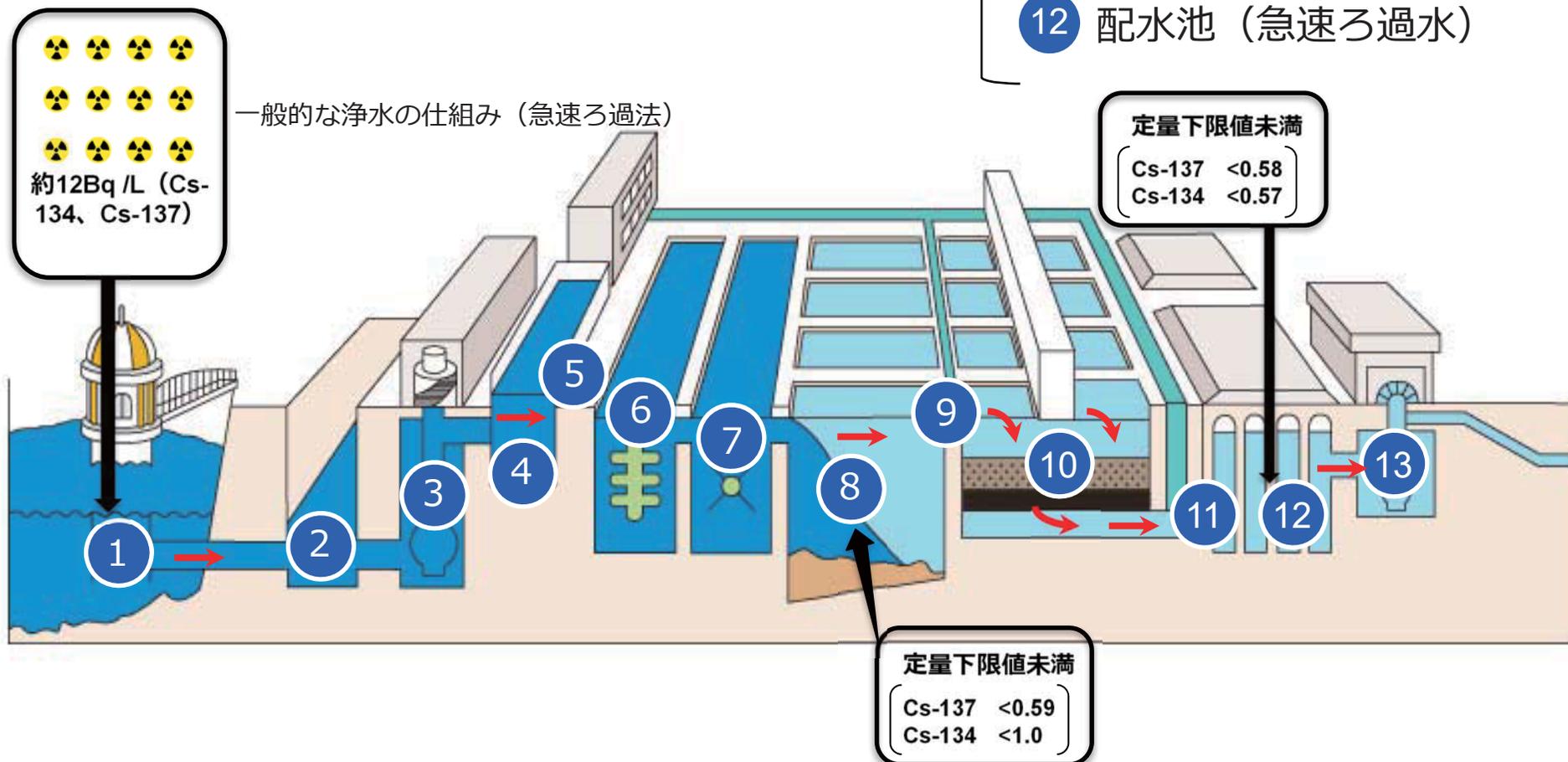
第12回厚生科学審議会生活環境水道部会 平成24年3月

# 上水道の仕組み

平成23年4月28日時点での福島県内浄水場  
における放射性セシウム濃度の推移  
国立保健医療科学院

採水場所

- 1 取水塔（原水）
- 8 沈殿池（沈殿水）
- 12 配水池（急速ろ過水）



- ①取水塔 ②沈砂池 ③取水ポンプ ④着水井 ⑤凝集剤注入設備 ⑥薬品混和池 ⑦フロック形成池 ⑧沈殿池  
⑨、⑪塩素注入設備 ⑩ろ過池 ⑫配水池 ⑬送水ポンプ

Bq/L：ベクレル/リットル

第12回厚生科学審議会生活環境水道部会資料より作成 平成24年3月